

平成27年度岩手大学教育学部附属教育実践総合センター活動報告

(2016年2月29日現在)

本センターは1978年に教育工学センターとして設立され、1990年からの教育実践研究指導センターを経て、2001年より現在の教育実践総合センターとなった。構成はセンター長、専任4名、客員教授2名、事務補佐員1名による。学部・研究科の教育活動に深く関わり、学部内の他の科・コースと同様に「教育実践学サブコース」所属の学生や研究科の学生の指導にあたっている。教育実践部門、教育臨床部門からなり、学部と地域のそれぞれの資源を繋ぐ役割を果たし、地域の学校への学生派遣などを担当する。東日本大震災に係る被災地支援事業にも積極的に貢献している。

所在地：〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-33

電話：019-621-6640（事務室） FAX：019-621-6644（事務室）

構成員：センター長 教授 宇佐美公生 (usami,6533) [倫理学, 哲学]
 専任教員 教授 大河原 清 (ookawara ,6641) [教育コミュニケーション工学]
 専任教員 教授 塚野 弘明 (tsukano ,6642) [認知心理学]
 専任教員 教授 立花 正男 (tatimasa ,6643) [算数・数学科教育学]
 専任教員 教授 山本 奨 (syama ,6543) [学校臨床心理学]
 客員教授 佐々木壮一 (ssasa,6686) [教育実践学]
 客員教授 陳ヶ岡安雄 (jingaoka,6686) [教育実践学]
 事務補佐員 林 悦子 (ehayashi ,6640)

※ () 内のアドレスでは [@iwate-u.ac.jp] を , 電話番号では局番 [019-621] を省略しています。

I 学内での年間活動状況

1 学部・大学院教育

(1) 学部教育

専任教員4名と客員教授2名が教育実践学サブコースを担当し、所属する44名（1年：12名、2年：12名、3年：9名、4年：11名）を教育している。主な授業を以下に挙げる。

[教育コミュニケーション工学] 等：

教育工学

教授行動論

教育方法

教育課程

学習情報機器論

教育実践研究A（前後期）

[認知心理学] 等：

認知心理学

生涯学習情報論

生活科教育法

教育実践研究B（前後期）

[教育実践学] 等：

授業実践研究I・II・III

教授行動論特殊講義

小規模学校教育論

[学校臨床心理学] 等：

生徒指導（前後期）

教育臨床研究I・II

(2) 大学院教育

研究科における主な授業を以下に挙げる。

[教育コミュニケーション工学] 等：

教育メディアカリキュラム開発

教育コミュニケーションの実践と課題

[認知心理学] 等：

認知心理学の理論と教育実践

授業研究・分析方法

実践演習授業分析Ⅰ・Ⅱ

情報メディア教育と子どもの自立支援

[教育実践学] 等：

学習指導法の実践と課題

学級経営の実践と課題

[学校臨床心理学] 等：

学校臨床実践論Ⅰ

学校臨床事例研究Ⅰ・Ⅱ

子ども理解の実践と課題

キャリア教育と子どもの自立支援

(3) 研究に係る指導

卒業研究：10名

課題特別研究：1名

教職専門実地研究：1名

(4) 就職支援活動支援

2 発行事業

(1) 「岩手大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要」

(2) 「岩手大学教育学部附属教育実践総合センターニュース」

Ⅱ 対外的な教育・研究活動状況**1 教育実践部門（地域連携事業を含む）****1-1 教員研修**

(1) 学校教育支援事業

学力向上などをテーマとし、教育学部教員が学校現場に向向いて現職教員を対象とした研修を実施

(2) 免許状更新講習

関係講座に講師を派遣

1-2 学生派遣（実地教育）

(1) ボランティア・チューター（紫波町、矢巾町、雫石町）

県内の3つの町の小学校、中学校に年間を通じ

て、学習指導、特別支援教育などの支援を目的として学部生を48名派遣

(2) **GSIP**（教員研修留学生スクール・インターンシップ・プログラム）（盛岡市）

教育学部留学生のインターンシップ。英語の授業や国際理解教育への支援

(3) 日本語教育支援事業（盛岡市）

盛岡市の外国人、帰国子女に対する日本語教育支援事業

(4) 地域教育実習（2町村）

葛巻町、西和賀町の2地域に学生43名、教員6名が参加。小規模学校や複式学級での授業参観・研究会、子どもとの交流や地域についての学習などを実施

1-3 生涯学習支援

(1) 教育学部出前講座

花巻市：市民対象の5講座を実施、教員1名派遣

2 教育臨床部門**2-1 市町村等との共同事業**

(1) 学校不適応支援事業

2-2 カウンセリング、コンサルテーション

(1) スクールカウンセラー等活用事業に基づくスクールカウンセラーの派遣

派遣学校：2校

派遣回数：70回（420時間）

(2) コンサルテーション

対象：小中学校教職員（盛岡市教育委員会管内）

件数：24件

2-3 東日本大震災津波に係る活動

(1) いわて子どものこころのサポートチームへの派遣

派遣回数：35回

派遣時間：210時間

活動内容：中長期的な支援体制に関する検討立案、教員研修会開催、児童生徒、

保護者、教職員を対象とするカウンセリング及びコンサルテーション、こころのサポートの授業企画及びこころとからだの健康観察企画

(2) 岩手大学チームへの派遣

派遣回数：12回

派遣時間：48時間

活動内容：高校生、保護者、教職員を対象とするカウンセリング及びコンサルテーション

3 教員研修会・講演会・シンポジウム等

(1) 平成27年度第1回教員研修会

日時：平成27年6月20日（土）12:30～15:30

場所：岩手大学学生センター G1大講義室

講話：「岩手の教員に期待すること」

岩手県教育委員会教職員課首席経営指導主事兼小中学校人事課長

佐藤 進 氏

質疑・意見交換：司会；立花正男（岩手大学教育学部教授）

参加者数：75名

(2) 平成27年度第2回教員研修会

日時：平成28年2月6日（土）12:30～15:40

場所：岩手大学教育学部総合教育研究棟
E24、E26

題目：「対話と思考による道德教育」

講師：河野哲也氏（立教大学文学部教育学科教授）

質疑・意見交換：司会；陳ヶ岡安雄（岩手大学教育学部客員教授）

参加者数：90名